雨晴海岸 編プロンプト:「朝もやの向こう、海を越えてそびえる立山。息をのむ静寂が、ここにある。」(35文字)の15秒のショート動画をつくって
※**Gemini Pro**で制作　出来上がったショート動画は下記の内容を**Gemini Pro**に読み込ませ制作したものです

15秒ショート動画(縦型9:16想定)の制作・編集コンテと具体的なアセット構築設計です。

15秒ショートCM設計書:『雨晴海岸 ― 息をのむ静寂』

1. 全体構成タイムライン(15秒)

秒数	映像・カメラワーク	音声(ナレーション・SE・BGM)	テロップ(文字演出)
0.0～3.0 秒 (3秒)	【導入】 雨晴海岸の義経岩と女岩。水面を覆う薄い朝もや。 ※カメラ:極めてゆっくり手前から奥へ前進(スロードリーイン)	【SE先行】 静かな潮騒の音(ザー…という引き波の微かな音)。 ピアノの単音が1音、澄んだ響きで入る。	(ノンクレジット・映像の静寂を見せる)

3.0～8.0 秒 (5秒)	【展開】 朝もやが薄れ、富山湾の海越しに雪を冠した立山連峰が雄大に浮かび上がる。朝日の光が稜線をかすめる。	【ナレーション（中音域・落ち着いたトーン）】 「朝もやの向こう、海を越えてそびえる立山。」 ※環境音は絞り、声の輪郭を立てる。	朝もやの向こう、 海を越えてそびえる立山。
8.0～12.0 秒 (4秒)	【クライマックス】 水面に朝焼けの淡いオレンジとブルーが反射し、波間がきらめく。画面全体に澄み渡る空気感。	【ナレーション】 「息をのむ静寂が、ここにある。」 ※「静寂（しじま）」または「せいじゃく」と静かに語りかける。	息をのむ静寂が、 ここにある。

12.0〜15.0秒 (3秒)	【余韻・エンディング】 引きの全景。静かに波が寄せる中、画面中央にロゴとコピーがフェードイン。	**【BGM＆SE】** ピアノの和音が静かに減衰し、再び遠い波の音だけが残る。	富山、雨晴海岸 （ロゴ／キャッチコピー）

2. 各AIツールへの投入プロンプト・設定

① 映像生成（静止画からの動画化：**Runway / Luma / Pika** など）

- ベース画像: 雨晴海岸から立山連峰を望む構図
-
- モーションプロンプト:
-

- Cinematic slow drone forward movement, gentle ocean ripples reflecting soft dawn light, ethereal morning mist slowly drifting across Toyama Bay, majestic snow-covered Tateyama mountain range appearing through the fog in the background, 4k resolution, hyper-realistic, photorealistic, 24fps.
-
- カメラ設定: Motion speed: Low (1〜2), Zoom In / Pan Up
-

② 音声合成（**ElevenLabs / VOICEPEAK** など）

- 原稿テキスト:
-

- 朝もやの向こう、海を越えてそびえる立山。息をのむ静寂が、ここにある。
-
- ボイス設定:
-

    - 系統：低音〜中音域の落ち着いたナレーション、信頼感・透明感のあるトーン
    -
    - スタイル・感情：穏やか、静謐（Calm / Meditative）
    -
    - スピード：0.85〜0.9倍速（あえてゆったり読ませ、3秒〜12秒の約9秒間を使って朗読させる）
    -

③ 音響演出（**BGM・SE**構成）

- 環境音（**SE**）：「穏やかな冬・早朝の波音（Ambient ocean waves, calm tide）」

-
- **BGM**:「ミニマルなアコースティックピアノ（リバーブ深め、静寂を引き立てる単音進行）」
-

3. 動画編集ソフト（**Canva / PowerDirector / CapCut等**）での組み立て手順

1. キャンバス設定: 9:16（1080×1920） または 16:9（1920×1080） に指定。
2.
3. タイムライン配置:
4.
    - 0〜8秒クリップ（朝もや＋立山連峰の寄り）と、7〜15秒クリップ（引いて光が射す全景）をクロスフェード（1秒）で繋ぐ。
    -
5. オーディオ調整:
6.
    - BGM音量を-18dB前後に設定。
    -
    - ナレーション発声時（3秒〜12秒）は、BGMと波の音にダッキング（音量を一時的に-24dBまで下げる）をかけ、言葉の明瞭度を最大化。
    -
7. フォント演出:
8.
    - 書体：細身の明朝体（例：リュウミン、游明朝、Noto Serif）
    -
    - 配置：画面下部または中央に控えめな白文字（不透明度85〜90%）で配置し、文字出現時にディゾルブ（フェードイン/アウト）を設定。